

平成 2 7 年第 1 回定例町議会

— 行 政 報 告 —

平成 2 7 年 3 月 9 日提出

俱知安町長 西 江 栄 二

はじめに

平成27年第1回倶知安町議会定例会の開会にあたり、12月定例会以降の主だった事務事業の執行状況及びその概要について行政報告をさせていただきます。

なお、報告対象期間につきましては、平成26年11月16日～平成27年2月15日までの3ヶ月間の状況報告とし、会議等の開催状況及び事業概要については資料1に、各種工事・委託業務の発注状況については資料2に、また、理事者の会議等への出席動向については資料3として、4ページ以降に取りまとめ致しました。

議員各位をはじめ、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(民生部関連)

1 後志広域連合に係る介護保険料の統一について

本町の介護保険業務については、平成21年4月から後志広域連合が保険者として業務が進められております。

保険制度は、負担と給付の原則の中で運営されており、負担に係る保険料の均一賦課は、第4期の介護保険事業計画の業務開始当初より大きな懸案事項となっておりました。

また、第4期から第5期の最終年度となる本年度までの6年間に亘って、厚生労働省の指摘を受けておりましたが、平成27年

度から始まる第6期において、統一保険料に向けて、このほど広域連合の協議を経て、条例改正等を実施する予定となっております。

こうした状況下、広域連合が保有している各町村の保険料に充当すべき介護保険基金をそれぞれ精算することとなりました。

本町においては、介護保険基金の累積額がマイナスとなっておりますが、顧みますとこれまでの第4期から第5期の本町の被保険者の保険料の激変な上昇を緩和してきた経過を踏まえ、精算に伴う基金のマイナス額を全て補正予算で対応させていただき、改めて次期の保険料統一に向けた介護保険運営の健全化を、構成町村と協力して進めて参りたいと考えておりますのでご理解を賜りますようお願いいたします。

(経済部関連)

1 今シーズンの雪の状況について

今シーズンは昨年と同時期の11月中旬に初雪がありましたが、一端は無くなるなど昨シーズンと比べると半分程度の41cmの降雪量でした。

12月に入ってからまとまった雪の降る日が続き、12月中だけで3.87mの降雪量があったため、12月末の降雪量の累計は4.28mと昨シーズンをはるかに上回り、排雪作業が追いつかず道路幅が狭くなるなど通行に支障を来す状況も見受けられました。

1月に入ると10cmを超えるまとまった雪の降る日が断続的に続

いたものの、最高気温が 0℃を超える日が月の半分以上を占め、雨やみぞれの影響で積雪深が 2m を超えることはありませんでした。また、低気圧の影響で 1 月 7 日と 17 日には、吹雪による視界不良のため町道西 3 号扶桑八幡線と西 6 号富士見線の通行止めを行ったところです。

2 月に入ると降雪量はあるものの落ち着いた天気が続いており、15 日現在の積雪深が 1.90m、累積降雪量が 7.86m となっております。

今後におきましても引き続き降雪・積雪状況を踏まえながら除排雪作業を行い、冬期間における安全で安心な道路環境の確保に努めてまいります。

以上、1 2 月定例町議会以降における諸般についての行政報告といたします。